



|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 名称    | 彫金 養饗文花瓶                  |
| よみがな  | ちょうきん とうてつもんかびん           |
| 指定    | 市指定                       |
| 種別    | 重要文化財                     |
| 種類    | 工芸品                       |
| 所在地   | 城町一丁目 2-1<br>(三原市教育委員会)   |
| 所有者   | 三原市                       |
| 員数    | 1口                        |
| 指定年月日 | 平成 20 年(2008)5 月 19 日     |
| 作者    | 清水南山                      |
| 材質    | 真鍮・銅製 銀象嵌 鍍金              |
| 法量    | 高さ 30.4cm 口径 11.2cm       |
| 時代    | 昭和 5 年(1930)              |
| 公開状況  | 事前に連絡必要<br>(0848-64-2137) |
| 交通案内  | JR三原駅から南へ約 1km            |

【解説】

養饗文は中国殷代の青銅器に用いられた文様で、内部を邪霊から守る魔除けの意味を持っている。

この作品においては、伝統的な養饗文・雷文・市松(石畳)文様を扱いながらも、作者独自の解釈でアールデコ様式を咀嚼し、これまでにない表現の可能性を追求しようとする意気込みが感じられる。